

社会福祉法人正蓮寺静蔭学園 役員等報酬規程

(目的)

第1条 この規程は、社会福祉法人正蓮寺静蔭学園（以下「当法人」という）定款第8条および第21条及び当法人評議員選任・解任委員会運営規則第5条の規定に基づき、役員（理事及び監事）、評議員及び委員（以下「役員等」とする）の報酬等について定めるものとする。

(報酬等の支給)

第2条 役員等には、勤務形態に応じて、次の通り報酬等を支給する。
2 非常勤役員等については、業務に応じた報酬を支給することとし、賞与及び退職手当は支給しない。

(非常勤役員等の報酬等の算定方法)

第3条 非常勤役員等に対する報酬等の額は、次の各号による報酬等の区分に応じて定めるものとする。
(1) 報酬については、別表第1に定める額
(2) 非常勤役員等が職務のため出張をしたときは、旅費規程に基づき、旅費（交通費、日当、宿泊料）を支給する。

(当法人職員給与との併給)

第4条 当法人職員を兼務し、職員給与を支給している役員に対しては、本規程に基づく役員等報酬は、支給しないものとする。

(報酬等の支給方法)

第5条 非常勤役員等に対する報酬は、当該会議に出席した都度、支給する。
2 報酬等は、法令の定めるところにより控除すべき金額及び本人から申し出があったときには、立替金、積立金等を控除して支給する。

(端数の処理)

第6条 この規程により、計算金額に1円未満の端数が生じたときには、次のとおり端数処理を行う。
(1) 50銭未満の端数については、これを切り捨てる。
(2) 50銭以上1円未満の端数については、これを1円に切り上げる。

(公表)

第7条 当法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2第3項に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(改廃)

第8条 この規程の改廃は、評議員会の承認を受けて行う。

(補則)

第9条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の決議を経て、別に定めることとする。

附則 この規程は、平成29年4月1日より施行する。
この規程は、令和3年7月1日より改正施行する。

別表1（非常勤役員等の報酬）

(1) 理事

	日額
理事会等への出席	金9,000円

(2) 監事

	日額
監事監査等への出席	金9,000円

(3) 評議員

	日額
評議員会等への出席	金9,000円

(4) 委員

	日額
評議員選任・解任委員会等への出席	金9,000円